



# のだ

○ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>  
○Eメール [soumu@vill.noda.iwate.jp](mailto:soumu@vill.noda.iwate.jp)



大衆食堂  
藤乃寿司  
078-2966  
フクライ

中組

中組

## ヨースヨイサー!

震災により2年ぶりとなる野田まつり（旧・のだ観光まつり）は8月24～26日、村中心部で開催され、村民などは家内安全、商売繁盛などを祈願しながら、お祭りを盛り上げました。

主 な 内 容	野田まつり .....	2～3
	復旧・復興事業をお知らせします .....	4～7
	むらの話題 .....	8～11
	むらから .....	12～13
	生涯学習コーナー、特対課つうしん、放射線 .....	14～16
	のだんちゅ、広報クイズ .....	17
	情報ステーション、一歩ずつ前に .....	18～20



元気なかけ声の新山こどもみこし



NTT秋田グループ竿灯会と秋田市竿灯会による大迫力の竿灯



本町地区をねり歩く3者合同の山車



みんなで踊った懸賞付き盆踊り大会



熱唱する伊藤多喜雄さん



大人気だったダラスコの会の出店



勇壮ななみ太鼓



北海道からやってきた新琴似天舞龍神



元気いっぱいの野田中ソーラン

# 復興元年！愛宕神社例大祭 野田まつり

震災により、2年ぶりに開催された野田まつり（旧のた観光まつり）は、8月24～26日に開催され、村民が一丸となって家内安全や五穀豊穡、早期の復興を願いました。

昨年の復興イベントと同様に3者合同で山車が運行され、音頭や太鼓、笛を披露しながら練り歩いたほか、野田みこし会や新山子どもみこし会も運行に参加し、威勢のいい掛け声と迫力あるみこしの取り回しを披露。体いっぱいバケツの水をあびていました。

昨年に引き続き、伊藤多喜雄さんや、よさこいソーランなど様々な団体が祭りを訪れ、村の復興を願い、まつりを盛り上げました。

震災からこれまで多数の支援を受けながら復旧・復興を進めてきた野田村。

震災で落ち込んではいられないという村民の熱い思いは、野田まつりに響き渡り、村内外に村の元気を発信することができました。



村内外の企業からの寄付で行われた、大迫力の花火大会



威勢のいい野田みこし会



威勢のよい太鼓とかけ声



見返しは「義経8隻飛び」

村で進められている

# 復旧・復興事業の状況

村では、東日本大震災の大きな被害から復旧・復興するために各種制度を活用して様々な事業を進めています。現在、村や国・県が取り組んでいる事業の状況についてお知らせします。

都市公園事業に係る  
ワークショップ開催



発表テーマを書きこむ児童

8月23日、29日、野田中学校と小学校で都市公園事業に係るワークショップが開催されました。津波で大きな被害を受けた城内・米田地区の沿岸部に、津波防災と住民の憩いの場として、都市公園が計画されています。

子どもたちはグループに分かれて、自分の考える公園のイメージを発表しながら、徐々にアイデアを膨らませていきました。

子どもたちが考えた都市公園のイメージは、もう一度開催されるワークショップでさらに検討や意見の集約を進め、実際の事業に取り込まれる予定です。

村の将来を担う子どもたちは公園のイメージを通して、自分のふるさととの未来や、自分自身の将来像に想いをこめました。



個人個人の意見を集約する様子

## 子どもたちが考えた都市公園イメージ

### 野田小学校5,6年生が考えた公園のアイデア (抜粋)



「野田村の元気・復興・笑顔あふれる公園」の発表

- ・ のんちゃん噴水
- ・ 運動できる広い公園
- ・ ステージ、足がつかれる程度の池
- ・ 木や花が植えてある
- ・ 夏はバーベキューや虫取り、冬は餅つきや雪合戦が楽しめる
- ・ イヌやネコなど、動物とふれあう
- ・ ウォータースライダーや水族館
- ・ 勉強できる場所

### 野田中学校3年生が考えた公園のアイデア (抜粋)

- ・ サッカーや野球のできる運動場
- ・ ゲートボール場やドッグランなど老若男女が運動を楽しめる場所
- ・ 池や噴水
- ・ 記念碑
- ・ 東屋
- ・ 桜がたくさん植えてある
- ・ 展望台
- ・ ソーラー発電機を設置



「新のんちゃん公園」の発表

## チーム北リアス シャレットワークショップ開催

大学のボランティアグループなどで構成されるチーム北リアスでは、村内の調査を行い、その成果をシャレットワークショップとして、小田村長や関係者を招き、8月20日に発表会を開催しました。シャレットワークショップとは短期間に集中して課題を探り、具体的な解決方法を検討するワークショップです。

学生らは発表の前々日から村内に入り、被災地区などで聞き取りなどの調査を行い、各グループで見つけた村の課題と、その解決方法についてスライドにまとめ発表しました。各グループからは、人口減少を食い止めるためのライフプランの提唱、住民に愛される避難所の提案、城内地区商店街の活性化案などが提案されました。



発表を行う学生ら



のんちゃんをモデルにした住民のライフプラン



調印式の様子  
写真左から小田村長、藤原孝町長、松岡博局長

津波で被災した村の防潮林300トン、紫波町がボイラー燃料として買い取ることに関する基本合意が締結され、8月29日に調印式が行われました。

これは業者がチップとして加工した防潮林を紫波町が買い取り、同町の第3セクター「ラ・フランス温泉館」で給湯や暖房のためのボイラー燃料として使用するためのものです。

村の被災木は推計で2200トンにおよび、のだ塩の製造や工芸品の材料などに約30トン使用され、残りは県内外の施設で処理が進められています。

### 被災防潮林300トン 紫波町でボイラー燃料へ

## 村営住宅 入居者募集

### ■公募する住宅

【住宅名】 村営上明内住宅 1-2号棟

【面積】 61.32㎡ (6畳和室×3、台所、和式トイレ、浴室)

### ■家賃月額

9,400円～14,000円 (収入月額が158,000円以下の場合)

### ■入居資格

住宅に困っていて、次に該当する場合

- (1) 同居者(その予定)がある
- (2) 国税・地方税を滞納していないこと
- (3) 別に定める収入基準に該当すること

### ■募集期間

9月24日から10月5日

※多数の申込者がある場合は抽選で決定

### ■申し込み・問い合わせ

地域整備課 ☎78・2932



上明内地区にある村営住宅

## 野田村保育所 園児募集

前田小路地区で建設が進められている野田村保育所は11月1日(木)に開所を予定しています。

開所に伴い、村保育会では、以下のとおり同保育所への入所希望を受け付けます。

### ■受付期限

10月5日(金)まで

### ■問い合わせ

住民福祉課 ☎78・2927



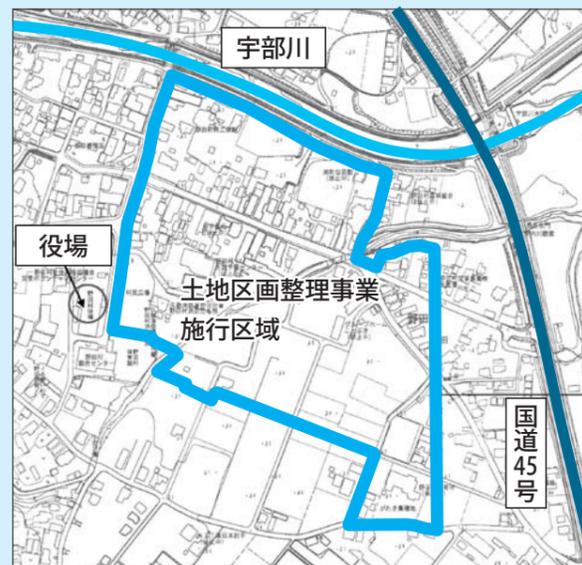
現在建設中の野田村保育所



10日には上棟式が行われ、もちまきに多くの住民が参加しました

## 城内地区土地区画整理事業説明会

### 土地区画整理事業施行区域(案)



土地区画整理事業の検討を進めた結果、農地の多い南側で施行区域が縮小されました

8月2日と5日に役場会議室で城内地区の土地区画整理事業説明会が開催され、事業施行予定区域や今後の事業の進め方や方針について説明が行われました。

説明会の内容は次のとおりです。

①事業施行区域(案)について(左図参照)

②減歩の考え方について

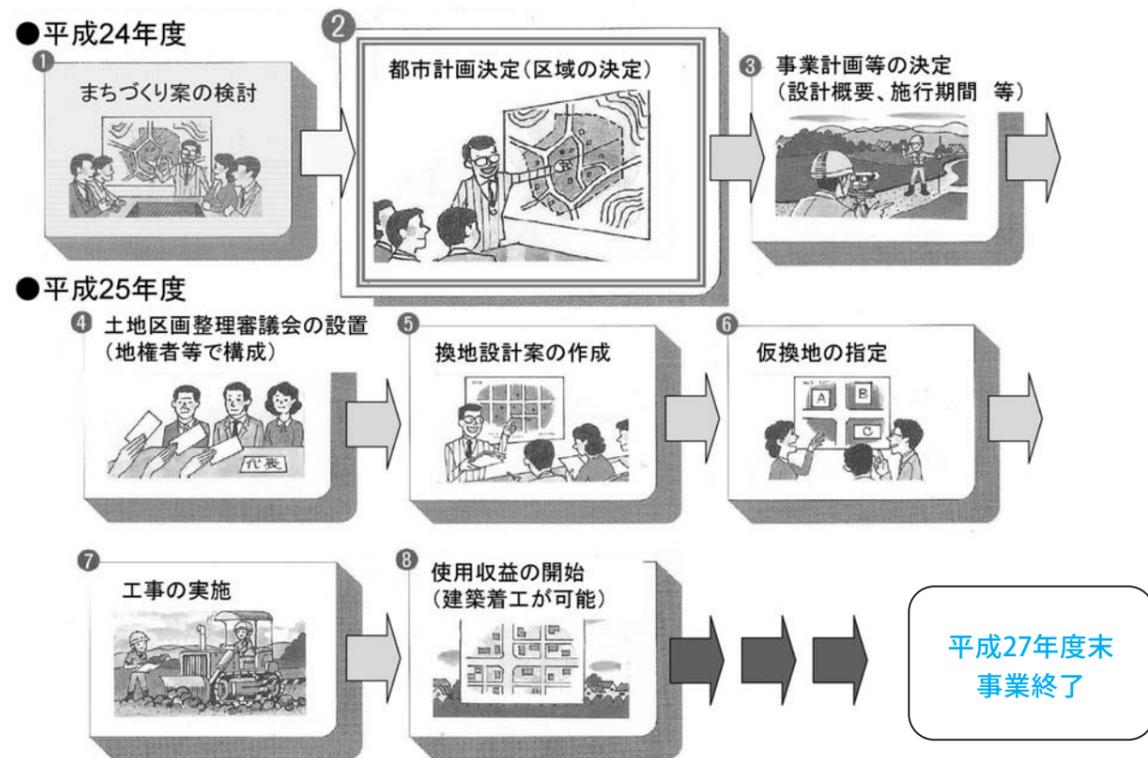
道路などの公共用地を作るために、村有地を多く割り当て、私有地の減少を少なくします

③今後の事業の流れについて(下図参照)



説明会に出席した城内地区の住民など

## 土地区画整理事業の流れ





贈呈式での集合写真。写真左から小田村長、松川汐希ちゃんの家族、6月に贈呈の対象となった上川さん親子

## 未 第3子の生れた家族にエンゼル祝金贈呈 来を担う子どもたちに祝金

エンゼル祝金贈呈式は、8月31日、役場応接室で行われました。

今回対象となった松川泰之・小百合夫妻の7月生まれの第3子汐希ちゃんの家族に、小田村長から目録などが手渡されました。

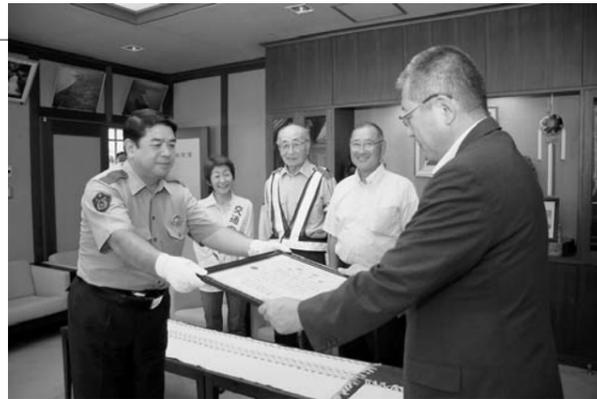
エンゼル祝金は第3子の生まれた世帯に8万円、第4子の場合は10万円と野田村共通商品券2万円分、村長直筆の記念色紙が贈呈されています。

## 交 久慈警察署から表彰状が伝達 通死亡事故ゼロ4年を達成

村は8月19日に交通死亡事故ゼロ4年を達成し、役場応接室で表彰伝達式が行われました。

伝達式には交通安全関係者が出席し、初貝正昭久慈警察署長から小田村長に賞賛状が手渡されました。

野田村では平成20年8月に米田地区の国道で村民が事故で死亡して以来、交通死亡事故が発生していません。



小田村長(右)に表彰状を手渡す初貝正昭久慈警察署長(左)

## 新 地区対抗野球大会 山が4年ぶりV

地区対抗野球大会は、8月14日から15日にかけて、村総合運動公園と山村広場で開催されました。

優勝を目指して熱戦が繰り広げられた結果、決勝は、新山と玉川が対戦。8-6で新山が優勝を飾りました。MVPには、新山チームの長根勝利さん(35)が選ばれました。

大会結果は以下のとおりです。

- ◇優勝 新山
- ◇準優勝 玉川
- ◇第3位 泉沢
- ◇第4位 明内・横合



(写真上) 優勝した新山チームのメンバー  
(写真左) MVPに選ばれた長根勝利さん



最優秀賞に選ばれた山口大貴くん。9月20日に盛岡市で開催される県大会でも発表を行います



## 山 わたしの主張久慈地区大会 口大貴くんが久慈地区代表に

8月24日に洋野町で開催されたわたしの主張久慈地区大会で、南浜地区の山口大貴くん(野田中3年)が「おとうの決意」をテーマに発表を行い、最優秀賞に選ばれました。山口くんは「父の頑張りを振り返って文章を考えました。まさか最優秀賞になるとは」と受賞を振り返りました。

### おとうの決意

野田中学校3年 山口 大貴

「村の人が待っている、俺はもう一度店をやる。」  
今年の3月5日、おとう・私の父は食堂を再開しました。プレハブの仮店舗、元の場所ではないけれど、のれんは前と同じもの、店の中にはこだわりの水槽を置き、十府ヶ浦食堂の再開です。両親が笑顔でお客さんを迎える姿を、私は一生忘れません。

「思いやりのある人になれ」「感謝の気持ちを忘れるな」「人よりも努力しろ」  
小さい頃からおとうに言われてきた言葉。この一年ほど、この言葉が身にしみたことはありません。あの日、平成23年3月11日、長年家族が暮らしてきた家を、3日後に引越すはずだった新しい家を、そして祖父から引き継ぎおとうが守ってきた食堂を、私たち家族は失いました。

全てを一瞬で失う、こんな経験をしたら、人はどう生きていけばいいのでしょうか？  
おそらく多くの人が嘆き悲しみ、絶望感に襲われ、前向きになどなれなideししょう。

しかし、おとうは違いました。震災直後こそ、目の前の現実には愕然としていましたが、その後の行動は凄まじいものでした。

まず、友人を頼り当座の生活場を確保、食堂跡地のガレキ処理、新たな場所への引っ越し、そしてハローワークでの職探し。たった1ヶ月の間に、こんなに多くのことに立ち向かったおとう。そんなある晩、「俺はもう一度店をやる。」おとうの強い決意表明でした。「これからかかる教育費や家の借金とか、どう

していくの？新しい店って、タダではできないよ。」先々を心配する母。しかし、おとうは頑として曲げません。

「村の人が待ってるんだ。俺はその思いに応えたい。」その決意を聞いた時、不思議とこれからの生活に不安を感じませぬでした。頑固なおとうのことだ、きつとやり抜くはずだ。

「店、またやるんだよね？」  
「あのラーメンがもう一度食べたいなあ。」  
「食堂の再開はいつ？」  
避難所・えぼし荘で働き始めたおとうに、村の人や常連だったお客さんが何度も声をかけるのを、私は聞いていました。こうした村の人たちの温かい声が、おとうの力になったのです。

「思いやりのある人になれ」「感謝の気持ちを忘れるな」「人よりも努力しろ」  
小さな頃から言われてきた、おとうの教え。震災という人生最大のピンチにも負けず、食堂再建に向け、今も頑張っているおとうを、私は尊敬しています。

最近、悲しい出来事が数多く報道されています。小中高生のいじめ問題、我が子への虐待、高齢者の孤独死。その原因の一つは、無関心、人と人とのつながりが希薄ということではないでしょうか。関わりを持たない社会は、多くの悲劇を生みだします。もしかししたら、我が家でも同じようなことが起こっていたのかもしれないのです。全てを失ったとき、力になるものでしょうか？

人と人が互いに思いやり、理解し合い、励まし、支え合うことなのではないでしょうか。

おとうの店、その名も十府ヶ浦食堂。身内が言うのもなんですが、新鮮な海の幸を使った料理は、お客さんにとっても好評です。一度食べに来て下さい。



参道広場から見た花火

## ありがとう

8月に行われた復興支援を紹介します

### LIGHT UP NIPPON

東日本大震災で大きな被害のあった東北地方の太平洋沿岸で、追悼と復興の祈りを込めて一斉に花火を打ち上げるLIGHT UP NIPPON（同実行委員会）が、8月11日、村中心部で開催されました。

メイン会場となった愛宕参道広場には多くの村民らが集まり、花火を眺めながら復興への祈りを捧げました。

### 久慈警察署 移動交番イベント

8月1日と8日に、久慈警察署では被災地支援のために、中学校仮設住宅で移動交番イベントを開催。白バイの展示や警察犬とのふれあい、警察音楽隊OBなどによる音楽会などで、村民とふれあいました。

音楽会に自ら演奏者として参加した<sup>たてはらつぐお</sup>館洞嗣雄・地域課長は「私も親族や同僚を数多く失ったひとり。悲しんでいる人も、苦しんでいる人も、一人ではないことを知ってほしい」と話しました。



(写真左) <sup>たてはらつぐお</sup>館洞嗣雄・地域課長などによる演奏



(写真下) 白バイ隊との交流

### 東京都よつぎ保育園から 寄付などをいただきました



保育園児との記念撮影

8月1日、東京都あきる野市のよつぎ保育園の私市克己理事長らが来村。保育所を表敬訪問して贈り物を手渡したほか、職員一同からふるさと納税の形で支援をいただきました。

### なまはげからなもみの面と 衣装をもらいました！



まさに鬼の目にも涙！

8月24日に、渡部幸男・秋田県男鹿市長と同市のなまはげ太鼓が来村。つなみで流出したなもみ用の面と衣装が寄贈されました。

### 日當郁夫さん 保育園児などに花火を寄贈



園児に花火を手渡す日當郁夫さん

横町出身で、愛知県岡崎市に在住している日當郁夫さん(59)は、8月20日、愛知県で集めた花火などを村内の保育所園児に寄贈しました。

### 全日本吹奏楽コンクール岩手県大会 小中でダブル銀賞

全日本吹奏楽コンクールの岩手県大会が8月4～5日に行われ、野田中学校の吹奏楽部と野田小学校の合奏団がダブルで銀賞に輝きました。

受賞内容は以下のとおりです。

- 小学校の部  
銀賞 「永遠の輝き」
- 中学校小編成の部  
銀賞 「草薙の剣」



野田小学校合奏団



野田中学校吹奏楽部

### 福島県浅川町立浅川中学校教育旅行 震災被害を心に刻む

福島県浅川町立浅川中学校の1年生66人は、8月1日から2日にかけて、歴史探訪県外学習旅行のため来村しました。

生徒たちは防災教育の一環として大きな被害のあった野田漁港を訪れ、御台場公園から防潮堤を見学したほか、定置網漁船に乗って、復旧が進む養殖施設や、海から津波の被害状況を学習しました。

この他に港ではホタテ釣りや、新鮮なホタテ焼きが振るまわれ、生徒たちは、村の海の恵みを十分に満喫しました。



(写真右) 漁船クルージングを体験する生徒  
(写真下) 大好評のホタテ釣り



### 野田中学校 浴衣の着付け教室 伝統の装いに親しむ

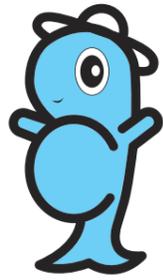
野田中学校の2年生は8月21日、家庭科の授業の一環として、着物を通じて日本文化にふれあうため、浴衣着付け教室を行いました。

児童たちは、「意外と難しい！」と慣れない和服に手間取りながらも、講師の先生たちに教えてもらいながら一生懸命に浴衣を着付けました。



浴衣を身にまとった生徒たち

## 断線部や告知端末機を復旧 10月までに設置・開通予定



### 設置工事の日程

時 期	工 事 の 内 容
9月	応急仮設住宅、被災した世帯や新築住宅への告知端末機の設置
10月	緊急通報ペンダントの設置、配信機器の調整など

※進捗状況により右記予定と異なる場合があります

**■仮設住宅や被災世帯へ告知端末機が復旧**  
設置場所や配線状況などを確認し、告知端末機の設置工事を進めています。工事中は事故のないよう十分配慮いたしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。  
**中沢、広内は今月中に復旧するほか、主な工事の日程は次のとおりです。**

### 設置工事の手順

- ① 作業員が世帯に伺います
- ② 告知端末機の貸与申込書を記入します
- ③ 希望場所へ設置します

村内に住所を有する1世帯につき1台を設置

設置工事した世帯では...  
・世帯間で**無料電話**が使えます  
・村からの**試験放送**が閲覧できます



**■通信試験をします  
端末は常に通電を!**

工事期間中は、正常に作動するかなど告知端末機の通信試験を行います。

現在、断線のため使用できない地域(中沢、広内、米田、南浜、玉川など)でも告知端末機の電源を入れ通信試験ができるようご協力をお願いします。

■問い合わせ 現場事務所 ☎75-3935、役場総務課 ☎78-2111

## サケの密漁は 犯罪です

秋になると川に帰ってくるサケは、「水産資源保護法」や「岩手県内水面漁業調整規則」などで守られています。

このため、県民の皆さんが川でサケを釣ったり、捕まえたりすることはできません。

遙か遠くアラスカの海までの長い旅を終え、岩手に戻ってきたサケは、ふるさとの川で産卵し、その一生を終えます。

川でサケを見つけたときは「お帰りなさい」と声をかけ、そっと見守ってあげてください。



宇部川をそ上するサケ

## カモミールの定植体験参加者募集

村では10月中旬～下旬に、野田村保育所建設地となりの試験ほ場でハーブ「カモミール」の定植体験会を実施します。契約栽培を考えている人は、ぜひご参加ください。

- ①カモミールは、10月中旬～下旬に定植をし、翌春の花の最盛期(5月中旬～6月上旬)に、収穫と乾燥を行います。  
この定植作業への参加者を募集しますのでご希望の人は下記にお申し込みください。
- ②日 時 10月中旬～下旬予定  
(苗の生育状況によって日程を決定し、参加者にはお知らせいたします。)
- ③場 所 野田村大字野田15-40-1  
(野田村保育所建設地となり)  
※事前に申し込みを受け付けます。(無料)  
※作業で汚れても良い服装で参加してください。



畑一面のカモミール

■申し込み・問い合わせ 産業振興課 ☎78-2926

## 食育だより

### ぼくもわたしも 虫歯がなかったよ!

8月11日に行われた3歳児健診で、虫歯のなかった子どもたちを紹介します。



**米田 遥馬** はるま  
—おかあさんから—  
これからは虫歯をつくらないう、がんばろう!!

**赤坂 月** つき  
—おかあさんから—  
定期の検診と、仕上げみがきをがんばっています。

**宇部 南里** なんり  
—おかあさんから—  
歯みがきがんばってます!!

**沢里 龍玖** りゅうく  
—おかあさんから—  
特に夜の仕上げみがきに注意しています。アメなど食べたあと、ブクブクペーをします。

**仲村 悠吾** ゆうご  
—おかあさんから—  
これからは、ハミガキがんばろう!!

**橋本 凜** りん  
—おかあさんから—  
よかつたね。これからはがんばろう!!

**佐藤 好** このみ  
—おかあさんから—  
これからはハミガキをしっかりして、おいしいものをたくさん食べようね。

# たくさん上達したよ!! サッカーが熱かった!!

野田村悠YOUスポーツクラブ「水泳教室」



上手に泳げるようになったよ!

8月6・8・10日に、村民プールにて野田村悠YOUスポーツクラブ「水泳教室」が開催されました。毎年、講師で来て頂いているヤクルト八戸スイミングスクールの先生の指導の下、今年度は3日間で延べ27人の児童が参加し、一生懸命練習をしました。参加した児童達は、先生方に丁寧に足や手の動かし方、息つぎの仕方などを教えてもらい、3日間で受講前よりもとても上達することができていました。また、平泳ぎやバタフライ等の泳ぎができる児童もあり、先生から細かいアドバイスをしてもらうなど、充実した3日間となりました。

復興支援 サッカー観戦招待



プロのサッカー選手はカッコ良かったね!

8月17日から19日にサッカーJリーグのジュビロ磐田より被災した野田村、山田町、大槌町の小学4年生から6年生が静岡県磐田市へ招待され、野田村からは8人の児童が参加しました。磐田市ではスタジアムや観光名所の見学、ジュビロ磐田の選手との交流会、サッカー教室、そしてジュビロ磐田の試合観戦といった盛りだくさんの内容で児童達も「すごく楽しかった。」と喜んでいました。その中でも、18日に行われたジュビロ磐田対セレッソ大阪の試合は4対3で逆転勝利となり、「試合を諦めないところがすごかった」と観戦した児童達にはとても貴重な思い出となりました。

# 大自然との生活!!

のだ悠YOUチャレンジクラブ「夏の子どもスクール」

8月2～3日にのだ悠YOUチャレンジクラブ「夏の子どもスクール」が開催されました。昨年度に引き続き、葛巻町にある廃校を再利用したエコスクール「森と風のがっこう」で開催され、12人の元気な小学生達が参加しました。児童達は、森の中で探検や川遊びをし、また夕食では夏野菜カレーを作ったりピザ作りなども行いました。二日間大自然に触れながら過ごし、学年を越えて全員で協力しながら楽しむことができたキャンプとなりました。



元気いっぱい大自然と遊んで楽しかったね!!

# 楽しいひと時をありがとう!

パペレッタ・カンパニー人形劇 いわてアートサポートセンターによる朗読劇

8月4日に、NPO法人パペレッタ・カンパニーによる音楽人形劇と、いわてアートサポートセンターによる朗読劇が生涯学習センターで開催されました。音楽人形劇では「おおきなかぶ」を演目に、愉快な歌とお話で子ども達は、とても楽しんでいました。また朗読劇では、東日本大震災支援・岩手県在住作家自選短編集「12の贈り物」より「黄色いライスカレー」を演出され、心温まる話に会場に訪れた人達は感動していました。



愉快的物語と心温まる感動のお話でした

# 雨ニモマケズで感動を

宇佐元恭一「支え合うコンサート」

8月18日に、「雨ニモマケズ」を歌う宇佐元恭一「支え合うコンサート」が生涯学習センターで開催され、約50人の観客が訪れました。宇佐元さんは、楽しいお話を交えながら観客と一緒に歌を歌ったり、代表作の「雨ニモマケズ」をしっとりと聴かせてくれました。観客は、宇佐元さんの心響く歌声に感動と元気ももらっていました。また宇佐元さんは、終了後に観客と交流を深める場面も見られ、観客にとって素敵な一日となりました。



笑顔が素敵な宇佐元さんを目の前にドキドキ...

## ■ 新刊紹介 ■

・手作り道具で 燻製 自由自在

鈴木雅己 著

キッチンで・ベランダで・アウトドアで添加物やごまかしのない安全でおいしい燻製の作り方の本。時間がなくても、場所がなくても、お金をかけなくても、本格的なスモークチーズ、スモークサーモン、ベーコン、タコやイカの燻製などが、日常料理の手軽さで楽しめるように、カラー写真で懇切丁寧に解説。



・新月譚 貫井徳郎 著

8年前に突然絶筆した作家・咲良怜花は、若い編集者の熱心なアプローチに、自らの半生を語り始める。そこで明かされたのは、ある男性と凄絶な恋愛の顛末だった。絶筆した美人作家が隠し通した半生とは...? 甘美で残酷な究極のラブミステリー。「別冊文藝春秋」の連載の単行本化。



## 図書館だより

お月さまに会える絵本 十五夜(9月30日) 十三夜(10月27日)

9月の十五夜をまえに、新刊からロングセラーまで日本、海外のお月さまの絵本を揃えました。絵本に登場するお月さまは、時にやさしく見守る存在であり、またある時は不思議な出来事のもとになる存在でもあるようです。そんなお月さまを思い浮かべながら、お月見されるのはいかがでしょうか。

まんまるいけのおつきみ

かとう まふみ 作



つきよはうれしい

あまん きみこ 作



おつきさま、こんばんは!

市川 里美 作





の NODANCHU  
だんちゅう  
野田人

笑顔いっぱい  
の村にしたい!

— 興味は  
料理です。レシピを見な  
くても、だいたいは美味し  
く作れます。  
— 人に自慢できることは  
広い背中と可愛い娘です!  
— 困っていることは  
9月なのにまだまだ暑い  
ことです。

五林 信幸さん  
— 23歳・北区 —

— 大事なものは  
実家で飼っている金魚です。  
— 自分の性格は  
典型的なA B型ですね。  
よく分からないと言われま  
すが、自分では天才気質だ  
と思っています!  
— やりたいことは  
釣りがしてみたいです。  
誰か一から教えてください!  
— 理想のタイプは  
芸能人と言うと、磯山さ  
やかさん。身近で言う  
と、奥さんです!

— 村について  
最近地元に戻ってきて思  
うのですが、夜が真っ暗す  
ぎて怖い時があります。  
震災直後、村に一時的に  
帰ってきたとき、以前に比  
べてみんなの笑顔が無いな  
と思いました。今でも学生  
らとボランティア活動を続  
けているのですが、支援を  
通じて一人でも笑顔の人が  
増えたらいいなと思ってい  
ます。

## 秋の行政相談週間

10月15日～21日

総務省が委嘱している行政相談員は、国や県、村が行っている仕事について、日ごろ感じている不満や要望などの相談に応じています。

村では、次の日程で特設相談を行いますので、お気軽にご相談ください。

- 相談は無料で、秘密は守られます。
- 日時 10月16日(火) 13:30～16:00
- 場所 村生涯学習センター
- 相談員 福士 徹 ☎78・2452
- ※ 上記以外の日でも随時ご相談に応じます
- 問い合わせ  
総務課 ☎78・2111

## 違法建築物防止週間

10月15日～21日

■ 違法建築パトロール  
15日(月)、建築物が法律に適合しているかを調査するためのパトロールを実施します。

■ 建築相談を受付  
期間中は、振興局土木部で建築相談所を開設します。気軽にご相談ください。

■ 問い合わせ  
県北広域振興局土木部 ☎53・4990

## 広報クイズ 山葡萄おこしが5人に当たる!

今月の『広報のだ』を読んで、クイズにお答えください。  
Q. 8月に行われたのは何まつり? (ヒント: 2～3つ)  
①のだ ②なつ ③のんちゃん  
■ 応募方法 はがきに答えと住所、氏名、イラストなどを書いて、次の住所に送ってください。  
〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田20-14  
総務課 広報クイズ担当  
■ 応募期限 10月10日(水)  
■ 先月号の答え ①カイ  
■ 先月号の当選者 ありませんでした

## 空き家情報バンク

村では、空き家などを活用して地域の活性化を図る目的で、空き家や宅地の情報を登録し、村外の移住希望者や村内の東日本大震災津波の被災者にその情報を提供する「空き家情報バンク」事業を行っています。

対象となる物件は、村内の利用していない、または近く居住しなくなる家、宅地などです。貸家などの営利を目的とした物件は除かれます。

貸してもいい、売ってもいいという物件をお持ちの人や、詳しく知りたいという人は、お気軽にご相談ください。



## 生活系のごみの量が増えました!!!

7月のごみの総排出量は154ト(災害ごみ30.1ト含む)でした。

前月比で57.1ト、前年同月比でも58.1トとそれぞれ大きく増加しました。災害ごみを除いても、燃えるごみが前月より約26ト増えています。事業系のごみの増が主な要因ですが、生活系でも約5ト増えました。各事業所での排出量の削減、家庭での生ごみの水切り、資源集団回収の利用など減量にご協力をお願いします。

月比	7月分	前月比	前年同月比
燃えるごみ	135.4	+53.7	+56.4
燃えないごみ	7.6	+1.7	+1.3
資源ごみ	11.0	+1.7	+0.4
合計	154.0	+57.1	+58.1

(資料: 久慈広域連合)

■ 問い合わせ 特定課題対策課 ☎78・2963

測定場所	測定日、測定値 (地上1m / 地上1.5m、単位 μSv)			
	8月6日	8月13日	8月20日	8月28日
宇部集積所	0.05 / 0.06	0.06 / 0.05	0.07 / 0.07	0.03 / 0.06
陸中野田駅	0.05 / 0.06	0.03 / 0.07	0.04 / 0.05	0.05 / 0.07
役場	0.05 / 0.06	0.05 / 0.08	0.07 / 0.07	0.03 / 0.04
米田集積所	0.07 / 0.09	0.09 / 0.08	0.08 / 0.05	0.03 / 0.06
横合中央公民館	0.03 / 0.04	0.07 / 0.09	0.05 / 0.08	0.03 / 0.06
大葛公園	0.06 / 0.08	0.04 / 0.06	0.03 / 0.08	0.03 / 0.06
野田玉川駅	0.05 / 0.08	0.06 / 0.06	0.06 / 0.07	0.03 / 0.05
下安家漁協	0.03 / 0.06	0.03 / 0.02	0.04 / 0.03	0.04 / 0.05
門前小路仮設住宅	0.05 / 0.07	0.08 / 0.08	0.05 / 0.07	0.03 / 0.02
中学校仮設住宅	0.05 / 0.09	0.08 / 0.05	0.05 / 0.08	0.03 / 0.07
泉沢仮設住宅	0.08 / 0.08	0.03 / 0.07	0.06 / 0.05	0.05 / 0.06
米田仮設住宅	0.05 / 0.12	0.07 / 0.08	0.03 / 0.03	0.05 / 0.04
下安家仮設住宅	0.07 / 0.07	0.06 / 0.07	0.04 / 0.03	0.04 / 0.06
野田小学校	0.12 / 0.09	0.04 / 0.03	0.08 / 0.09	0.03 / 0.02
野田中学校	0.07 / 0.05	0.06 / 0.04	0.06 / 0.08	0.05 / 0.06
野田村保育所	0.08 / 0.09	0.10 / 0.07	0.06 / 0.08	0.03 / 0.02
日向保育所	0.08 / 0.10	0.07 / 0.09	0.06 / 0.07	0.05 / 0.06
玉川保育所	0.03 / 0.04	0.03 / 0.04	0.07 / 0.07	0.08 / 0.07

## 村内放射線量調査結果

測定結果は最大で0.12 μSv/時で、国の定める基準値1 mSv/年(0.23 μSv/時)を大幅に下回りました。

■ 問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927

**戸籍の窓口** 8月受け付け分 (敬称略)

★お誕生おめでとう  
松川 汐 希(泰之・小百合) 下泉沢  
野崎 希美(弘重・光) 北区

♡いつまでもお幸せに  
(小野寺 修司 下明内  
嶋 守里美 久慈市  
中村 明彦 中平  
久慈 香織 久慈市  
島川 英知 下安家  
鈴木 佑佳 久慈市)

■ご冥福を祈ります  
玉川 均 (56) 中平  
中野 コト (78) 本町  
楢見館 進 (47) 米田

人の動き  
男 2,243人 (±0)  
女 2,378人 (-1)  
計 4,621人 (-1)  
世帯数 1,658世帯 (+4)  
(人口、世帯数は外国人を含む)  
○村内の交通事故 人身事故 0件  
物損事故 7件  
○救急車出動件数 14件  
(うち村外 5件)  
○飲酒運転検挙者数 0人  
(平成24年8月1日からの累計0人)

駐在所日より  
薄暮時間帯の交通事故防止  
夕暮れが早くなるこれからの時期、特にも薄暮時間帯の交通事故の増加が懸念されます。  
車の運転者は早め点灯を、歩行者は明るめの服の着用、または、反射材の着用を心掛けるなどして、一人一人が交通事故防止に努めましょう。  
また、飲酒運転は「犯罪」ですので、絶対に止めましょう。  
■問い合わせ 野田駐在所 ☎78・2161

ほっとひといき  
▼震災の際、御台場公園で津波のことを取材していたことをきっかけに、岩手日報から取材を受け、紙面にも掲載されました。分かってほしいのは「御台場公園は無事だった」ことよりも「危険だったかもしれない」こと。次の災害の教訓になれば。 ☑

のだスナップ集



憧れの白バイ！カッコいいね！  
(7/6 ふじポンさんと特別授業)



なもみとなまはげどっちが怖い??  
(8/24 のだ祭り)



津軽もつげんと蒼天飛龍の演舞に会場からは大きな拍手が！(8/24の祭り)



今年ものんちゃんねぶたが運行！  
(8/25 のだ祭り)



かわいらしいおみこし！  
(8/26 のだ祭り)



勢いよく水がかけられて気持ちよさそう！  
(8/26 のだ祭り)



AOMORI 花嵐桜組の演武。元気をもらいました (8/26 のだ祭り)

**福祉のしごと地域就職フェアin久慈**

県内の福祉施設・事業所などが、福祉の職場への就職を促進するため、職員採用案内や事業紹介を行います。  
■日時 10月25日(木) 13:00~16:00 (受付12:30~)  
■場所 久慈グランドホテル  
■対象 一般・学生を問わず、福祉の職場に関心のある人や就労を希望する人、福祉の資格をお持ちでない人もお気軽にいらしてください。  
■問い合わせ 岩手県社会福祉協議会 ☎019・637・4522

**調停相談会の開催**

久慈調停協会では、全国一斉無料調停相談月間(10月)の一環として、無料調停相談会を開催します。  
■日時 10月14日(日) 10:00~15:00  
■場所 久慈市文化会館(アンバーホール)  
■相談事案 民事および家事に関する相談  
■問い合わせ 久慈調停協会 ☎53・4158

**司法書士無料法律相談**

10月1日「法の日」を記念して、無料法律相談所を開設します。  
■日時 10月1日(月) 10:00~15:00  
■会場 久慈市文化会館(アンバーホール)  
■問い合わせ 岩手県司法書士会 ☎019・622・3372

**土地家屋の無料相談**

10月1日「法の日」を記念して、無料相談を行います。  
■日時 10月1日(月) 9:00~12:00  
■場所 岩手県土地家屋調査士会二戸久慈支部会員の各事務所内  
■相談内容  
・土地の分筆、合筆、地目変更、地積更正登記  
・建物の新築、増築、滅失登記  
・土地、建物の調査測量  
・境界問題  
■問い合わせ 岩手県土地家屋調査士会二戸久慈支部 ☎59・3400

**二戸高等技術専門校の学生募集**

■募集科 自動車システム科…定員20人、建築科…定員15人  
■募集期間 (25年度、一般選考) 11月19日(月)~11月30日(金)  
■試験日 12月7日(金)  
■問い合わせ 二戸高等技術専門校 ☎0195・23・2227

**今年の秋はデッカいサンキュー(3億9千万円)!**

オータムジャンボ宝くじの賞金は、1等・前後賞合わせて3億9,000万円。通信販売で買うこともできます。発売期間は9月24日から10月12日までです。  
この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりに使われます。  
■問い合わせ 県市町村振興協会事務局 ☎019・651・3461

**求職者支援制度の紹介**

雇用保険を受給できない人が、職業訓練でスキルアップして早期就職を目指すための制度です。  
■基礎コース 多くの職種に共通する基本的能力を習得します。  
〈訓練期間〉3~6カ月  
〈訓練場所〉県内の民間訓練機関  
〈例〉ITビジネス、パソコン  
■実践コース 特定の職種に必要な実践能力を習得します。  
〈訓練期間〉3~6カ月  
〈訓練場所〉県内の民間訓練機関  
〈例〉介護、医療事務、プログラミング  
■震災コース 復旧・復興工事に従事する人材を養成します。「車両系運搬建設機械技能講習」または「車両系建設機械技能講習+大型特殊免許取得」の2つのコースがあります。  
〈訓練期間〉2週間程度  
〈訓練場所〉県内の民間訓練機関  
■問い合わせ ハローワーク久慈 ☎53・3374

**障害者虐待を防ごう**

10月1日から障害者虐待防止法(障害者虐待の防止、障害者の擁護者に対する支援などに関する法律)が施行されます。  
この法律は、障害者(手帳を持たない人を含む)の虐待防止・権利擁護、擁護者に対する支援を目的としています。  
■相談窓口・問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927

**無料労働相談会**

職場のことで悩んでいませんか? 労働委員が相談に応じます。  
■相談例  
〈労働者〉会社から突然解雇された、一方的に給料を減額された。  
〈使用者〉他の事業所に従業員を転勤させたいがどのようなところに気をつけなければいいか。  
■日時 10月14日(日) 13:00~16:00  
■場所 久慈地区合同庁舎

**問い合わせ 県労働委員会事務局**

☎019・629・6276

**いわて就職面接会Ⅳ**

■日時 11月13日(火) 13:00~17:00 (受付12:00~16:30)  
■場所 岩手産業文化センター アピオ  
■参加企業 県内に事業所・就業場所を有する企業  
■問い合わせ 働ふるさといわて定住財団 ☎019・653・8976



**年金手帳・年金証書を紛失してしまったら!**

年金手帳は国民年金、厚生年金などに加入したときに発行され、年金加入を変更するとき、厚生年金の加入者の扶養になるときなどに必要です。  
年金証書は年金を受けることが決定すると発行されるもので、死亡などにより年金を受ける権利がなくなるまで、年金に関する手続きに必要になります。  
年金手帳・年金証書を紛失・汚損したときには、役場住民福祉課窓口で再交付の手続きができます。  
■年金手帳の再交付手続きに持参するもの  
・印鑑(本人手続きの場合不要)  
・国民年金保険料納付書または領収書  
■問い合わせ 二戸年金事務所 ☎0195・23・4111 住民福祉課 ☎78・2928

**暑すぎた夏 お別れです**  
髪も弱りました。10本20本... 抜けます。ハゲてしまいます。早めのお手当が必要ですよ!!  
Beauty Salon セキモト  
九戸郡野田村大字野田28-12-7 TEL 0194-78-2475  
ご来店おまちしております!

**『秋バテ』が増加しています!**  
夏に冷たいものを摂りすぎたり、冷房で身体を冷やしたりすると秋になって不調が出てきます。ぬるめのお湯につかって全身を温め、血のめぐりを良くしましょう。  
**きただ整体施術院**  
野田村15-19-8 (りんご団地) ☎080-5220-5368 (予約制) 出張・送迎もいたします!

**子ども若者育成支援研修会**  
不登校・ひきこもり・未就労者など、社会生活を営むうえで困難を抱えた子ども・若者の支援会を開催します。  
■日程 9月27日(休) 14:00~16:00 久慈地区合同庁舎  
■内容 「不登校・ひきこもり、未就労者への理解と対応」「子ども・若者への自立支援事業について」  
■参加申し込み・問い合わせ NPO法人 みやこ自立サポートステーション ☎0193・63・4135

**皆さまの応援ありがとうございます!**  
大震災の発生から、8月中に皆さまからいただいた支援の状況をお知らせします。  
■災害義援金 21万円 (累計 10,023万円)

一歩ずつ  
前に

# おしかわ内科 クリニック開院

村で唯一の医療機関完全復旧



開院を記念して行われたテープカット



太陽光が差し込み、明るく広々とした待合室

8月6日、役場となり  
建設が進められていたお  
しかわ内科クリニック（押  
川公裕院長）が完成。開院記  
念セレモニーが行われ、押  
川院長や小田村長などによ  
るテープカットが行われま  
した。  
今回完成した施設は木造  
2階建てで、1階部分は診  
療スペース、2階は押川院  
長家族の居住スペースと  
なっています。



真新しい診察室で診療する押川院長

津波で建物は全壊流失し  
たため、開院にあたっては  
医療機器の大半は寄付・寄  
贈を受けての開業となりま  
した。  
押川院長は震災直後から  
避難所を回って避難者の健  
康状態のチェックを行った  
ほか、3月下旬からは総合  
センターの1室を借用して  
診療を行いながら、村民の  
健康を見守り続けてきまし  
た。  
「いまだ仮設住宅で暮ら  
す人が多く、開院を素直に  
は喜べないが、信頼してく  
れる人がいる以上、いい医  
療を続けていきたい」と押  
川院長は話しました。



震災前と同じスタッフで診療します



震災直後、ライジングサンスタジアムで診療を行っている押川院長

## 開院にあたり特に大きな 支援をいただいた皆さま

- ・(株)ミツハシ
- ・ライオンズクラブ国際協会  
(岩手)
- ・山口県保険医協会
- ・青森県保険医協会 ほか